

資料 1 4

アンケート調査 調査票

平成 1 8 年 5 月 2 日

あなたの声をお聞かせください。

「福祉で住みよいまちづくり」意識調査のお願い

現在、佐倉市では「福祉で住みよいまちづくり」の推進に向けて「佐倉市と市民が協働してつくる福祉計画（佐倉市地域福祉計画）」の策定を進めております。また、この行政計画と連携する形で社会福祉協議会が呼び掛けて「市民自らつくる福祉計画（地域福祉活動計画）」の策定が昨年より進められており、この2つの計画は、ともに地域住民などの参加を得て策定されるもので、佐倉市における「福祉で住みよいまちづくり」の推進を目的としております。

このアンケート調査は、「自分たちのまちは、自分たちでつくるうよ」をテーマに、佐倉市民の皆様に対して「あなたご自身やお付き合いについて」「地域活動への参加」「支えあいの地域づくり」「住民組織のあり方」「ボランティア活動」などについてどのようなお考えなのかお聞かせいただき、よりよいまちづくりを目指していくために行なうものです。なお、このアンケートを実施することにより、佐倉市がつくる福祉計画への反映と市民がつくる福祉計画の基礎データとさせていただきます。調査対象は、20歳以上の方から無作為に2,000名を選ばせていただきました。このアンケートは無記名であり、皆様からお寄せいただいたご意見は本調査の目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

〔ご記入にあたって〕

○ご記入は、宛名にあるご本人にお願いいたします。

また、お答えになりたくない設問については、無理にお答えいただく必要はありません。またそのことによって不利益をうけるようなことは一切ありません。

○同封の返信用封筒に入れて5月20日（土）までにご投函ください。切手を貼る必要はございません。

ご不明な点やアンケートに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

[このアンケート調査についての問い合わせ先]

- ・ 佐倉市福祉部社会福祉課 「佐倉市地域福祉計画」策定担当：篠原 石井
電 話 (直通) 4 8 4 - 6 1 3 5
- ・ 佐倉市社会福祉協議会 「地域福祉活動計画」策定事務局担当：山岡
電 話 (直通) 4 8 4 - 6 2 0 0

〔平成18年5月〕

佐倉市市民を対象にした地域福祉にかかわる意識調査

1. あなたご自身のことについてお答えください。

問1. 次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

- (1) 性別 1. 男 2. 女
- (2) 年齢 1. 20歳～29歳
2. 30歳～39歳
3. 40歳～49歳
4. 50歳～64歳
5. 65歳～74歳
6. 75歳以上
- (3) お住まいの地区
1. 佐倉地区 4. 臼井地区 7. 弥富地区
2. 根郷地区 5. 和田地区 8. わからない
3. 千代田地区 6. 志津地区
- (4) 家族構成
1. 単身（一人暮らし）世帯
2. 一世代家族（夫婦・兄弟等）
3. 二世世代家族（子または親と同居）
4. 三世世代家族（親と子または孫と同居）
5. その他 []
- (5) 住宅形態
1. 持ち家の戸建て住宅
2. 持ち家の集合住宅（マンション）
3. 借家の戸建て住宅
4. 借家の集合住宅
5. その他 []
- (6) あなたが現在お住まいの場所は、次のどれでしょうか。
1. 生まれた時から
2. 市内から転居
3. 他の市町村から転居〔県外を含む〕
4. その他〔国外から〕
- (7) 現在住まわれている場所の生活期間は、何年ぐらいになりますか。
1. 1年未満
2. 1～3年未満
3. 3～10年未満
4. 10～20年未満
5. 20～50年未満
6. 50年以上

2. あなたのお付き合いについてお答えください。

問2. あなたは、ふだんの生活で隣近所または地域社会の中でどのような「お付き合い」に心がけておりますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 何でも話し合える「お付き合い」
2. その時その場の状況を判断しての「お付き合い」
3. 挨拶程度の「お付き合い」
4. ほとんどしない

問3．あなたは、ふだんの生活で隣近所または地域社会の中で親しく何でも言い合える人が何人いますか。〔家族、職場、学校等は除いて下さい。〕 次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 0人
2. 1人
3. 2～5人程度
4. 6～10人程度
5. 10人以上

問4．あなたは、日常生活の中で誰とでも真心をこめ、誠意をもった「ありがとう」の気持ちで相手と接していますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 常にしている。
2. どちらかと言えば、心掛けている。
3. どちらかと言えば、心掛けていない。
4. していない。
5. わからない。

3．あなたのコミュニケーションについてお答えください。

問5．あなたが人と人とのつながりをもつ方法として一番多く使われていると思われるものは何でしょうか。 次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 固定電話
2. 携帯電話
3. パソコン
4. 手紙やメモ
5. 相手と接して話す
6. その他 []

問6．「問5の1. 2. 3.」に回答された方にお伺い致します。 それでは、相手に伝える為に「固定電話や携帯電話並びにパソコン等」を利用している理由は为什么呢。 次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 便利だから
2. 携帯電話、メールだったら、ホンネで言えそうだから
3. 正確に早く、確実に伝えられるから
4. 何も考えていない。皆が利用しているから
5. その他 []

問7．「携帯電話並びにパソコン等」をご使用の方にお伺い致します。あなたは、家庭内で家族に「携帯電話並びにメール等」を利用して「話したり・連絡したり」したことがありますか。（例えば家庭内の1Fと2Fで親子が携帯電話を利用してコミュニケーションしているとか。） 次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. いつもしている。
2. ときどき利用する。
3. ほとんど利用しない。
4. わからない。

問8．私達の生活には、人と人との間に生活を便利にしてくれるモノ（機器の数々、食べ物、生活用品等）があふれています。あなたは、このことをどのように考えますか。 次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 便利で大変助かっている。
2. 人と人との人間関係も大切だが同時に人と「モノ」との関係も大切にしたい。
3. 今後「モノ」が人間を支配していく社会になりそうで不安である。
4. 尚一層、人と人との人間関係のある地域社会をつくるべきだ。

5. これ以上「モノ」による便利な社会はிரない。
6. わからない。

4. 「福祉でまちづくり」についてお答えください。

問9. あなたは、佐倉市発行の「こうほう佐倉」があることを知っていますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 知っている。
2. 知らない。

問10. 「問9. の 知っている。」に回答された方にお伺い致します。あなたは、どのように活用していますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 毎回(月2回)楽しみにしている。
2. 毎回(月2回)目を通してしている。
3. 時々目を通してしている。
4. ほとんど目を通していない。
5. その他[]

問11. あなたは、佐倉市社会福祉協議会発行の「社協さくら」があることを知っていますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 知っている。
2. 知らない。

問12. 「問11. の 知っている。」に回答された方にお伺い致します。あなたは、どのように活用していますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 毎回 楽しみにしている。
2. 毎回 目を通してしている。
3. 時々目を通してしている。
4. ほとんど目を通していない。
5. その他[]

問13. あなたは、インターネットによる「佐倉市のホームページ」があることを知っていますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 知っている。
2. 知らない。

問14. 「問13. の 知っている。」に回答された方にお伺い致します。あなたは、どのように活用していますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. いつも 楽しみにしている。
2. いつも 目を通してしている。
3. 時々目を通してしている。
4. ほとんど目を通していない。
5. その他[]

問15. あなたは、『社会福祉協議会』をご存知ですか。

1. 知っている。
どんな事をご存知ですか。
[]
2. 知らない。

問16. あなたは、住みやすいまちをつくるには、どのようなことから始めることが必要だと思いますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. 法律を変える。
2. 道路や公共施設などを変える。

5．現在の佐倉市のなかで子どもが育つ環境についてお答えください。

問26．子どもが安心して、のびのびと遊べる場所について、あなたの考えに近いものを一つだけ選んで 印をつけてください。

1. 十分に整っている。
2. ある程度整っている。
3. まだ不十分である。
4. わからない。

問27．保育所や幼稚園、小・中学校などの保育・教育施設の地域への開放〔有効活用〕に付いて、あなたの考えに近いものを一つだけ選んで 印をつけてください。

1. 十分に開放されている。
2. ある程度開放されている。
3. まだ開放的には不十分である。
4. わからない。

問28．子どもを持つ親同士の交流や学習する機会や場所を確保したり、子育てグループを育成することについて、あなたの考えに近いものを一つだけ選んで 印をつけてください。

1. 十分に整っている。
2. ある程度整っている。
3. まだ不十分である。
4. わからない。

6．あなたのお住まいの地域で、不安や心配ごとについてお答えください。

問29．あなたは、お住まいの地域で、最近（2年ぐらい）不安を感じた出来事がありましたか。次の中で当てはまるものをいくつでも選んでください。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 空き巣狙い | 4. 幼児や児童への不審な声かけ |
| 2. ひったくり | 5. 車上狙い |
| 3. オレオレ詐欺など | 6. 不安を感じた出来事はない |
| 7. その他 [|] |

問30．あなたのお住まいの地域で、住民が協力して行なっている防犯活動などがありますか。次の中から当てはまるものを で囲んでください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問31．「問30」で「1.ある」と答えたかたにお伺いいたします。あなたは、現在、地域の住民が協力して行なっている防犯活動などに参加していますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

1. いつも参加している。
2. ときどき参加している。
3. 殆ど参加していない。
4. 全く参加していない。

7．あなたのボランティア活動についてお答え下さい。

問32．あなたは、過去5年以内にボランティア活動（募金への協力は除く）に参加したことがありますか。次の中から当てはまるものを で囲んでください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

「1.ある」の方にお聴きします。どのような事をおこないましたか。
【

】

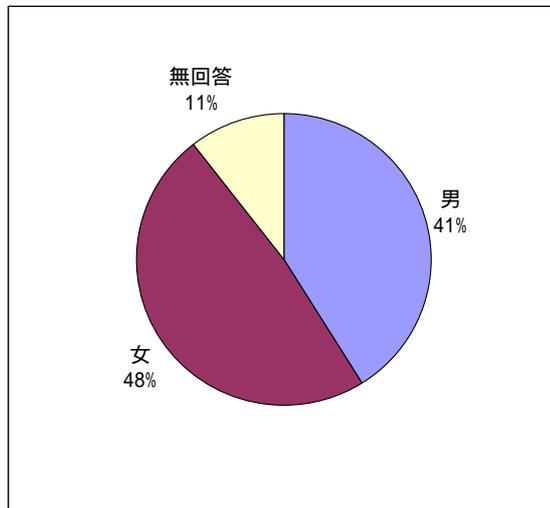
資料 15

アンケート調査 調査結果

問 1 . 次の中から 1 つ選んで該当する番号を で囲んでください。

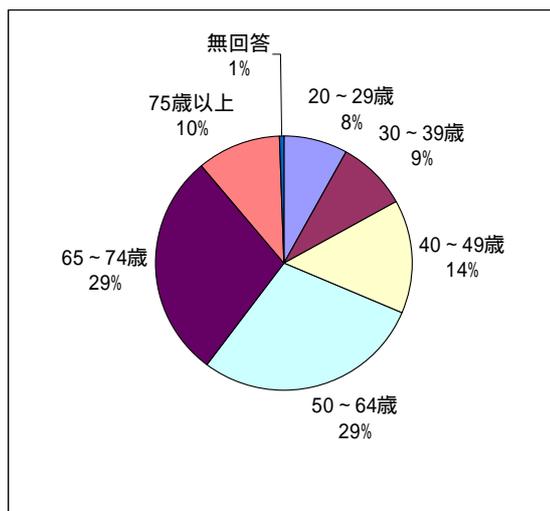
(1) 性別

1 . 男-----	311
2 . 女-----	366
無回答-----	81



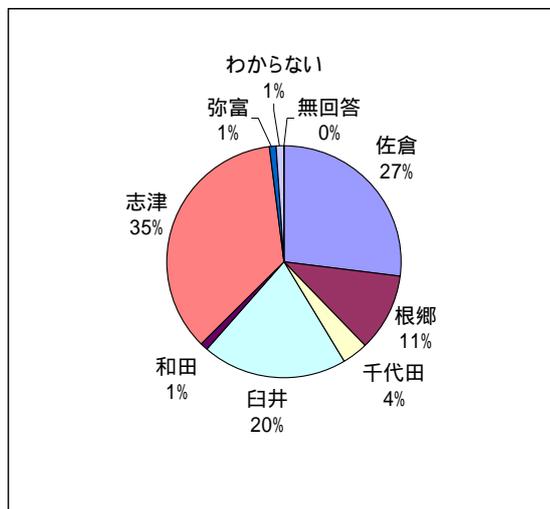
(2) 年齢

1 . 20 歳 ~ 29 歳-----	61
2 . 30 歳 ~ 39 歳-----	67
3 . 40 歳 ~ 49 歳-----	109
4 . 50 歳 ~ 64 歳-----	220
5 . 65 歳 ~ 74 歳-----	217
6 . 75 歳以上-----	79
無回答-----	5



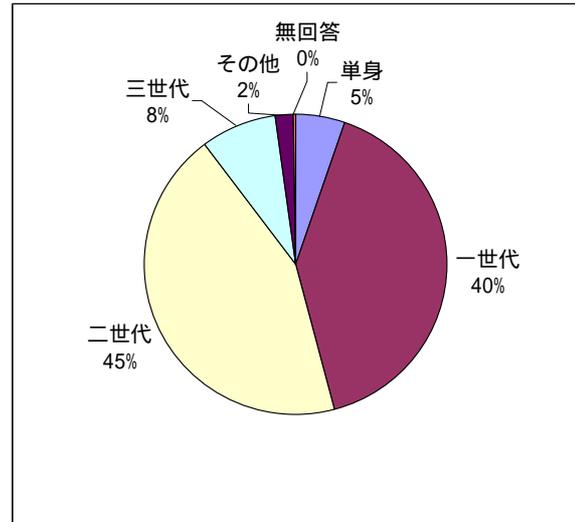
(3) お住まいの地区

1 . 佐倉地区-----	205
2 . 根郷地区-----	82
3 . 千代田地区-----	27
4 . 臼井地区-----	151
5 . 和田地区-----	8
6 . 志津地区-----	270
7 . 弥富地区-----	7
8 . わからない-----	7
無回答-----	1



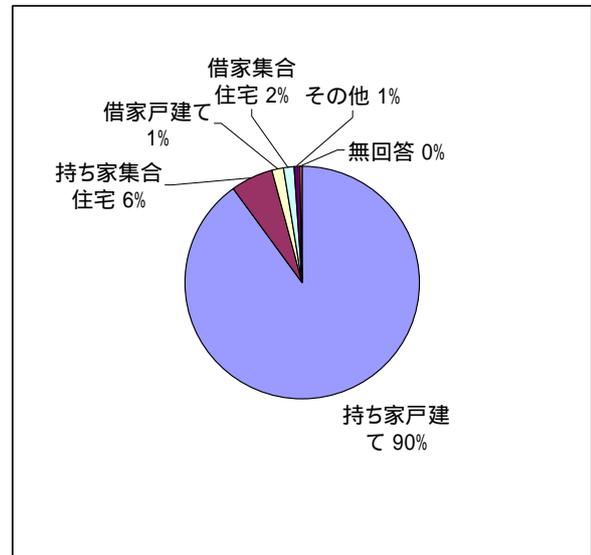
(4) 家族構成

1. 単身	40
2. 一世代家族	305
3. 二世世代家族	333
4. 三世世代家族	61
5. その他	13
無回答	3



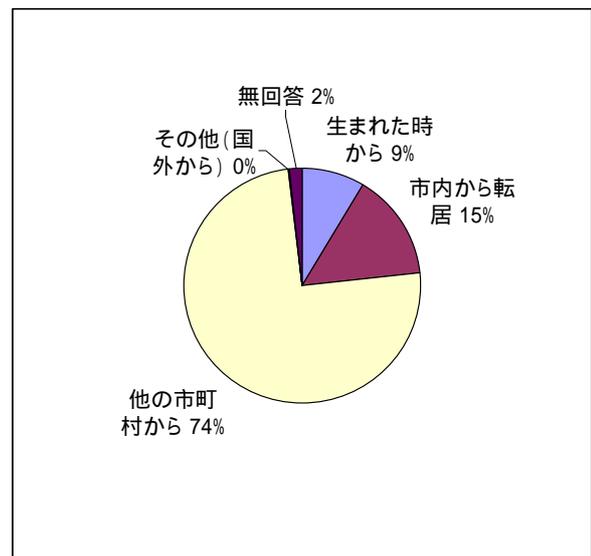
(5) 住宅形態

1. 持ち家の戸建て住宅	683
2. 持ち家の集合住宅	44
3. 借家の戸建て住宅	11
4. 借家の集合住宅	12
5. その他	5
無回答	3



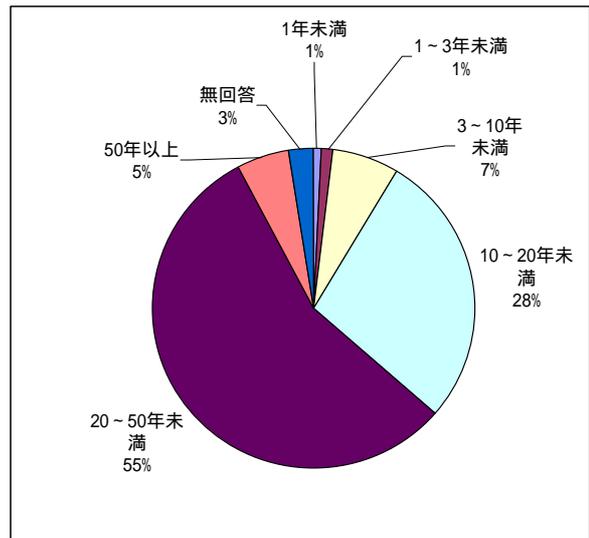
(6) あなたが現在お住まいの場所は、次のどれでしょうか。

1. 生まれた時から	62
2. 市内から転居	108
3. 他の市町村から転居	544
4. その他(国外から)	3
無回答	12



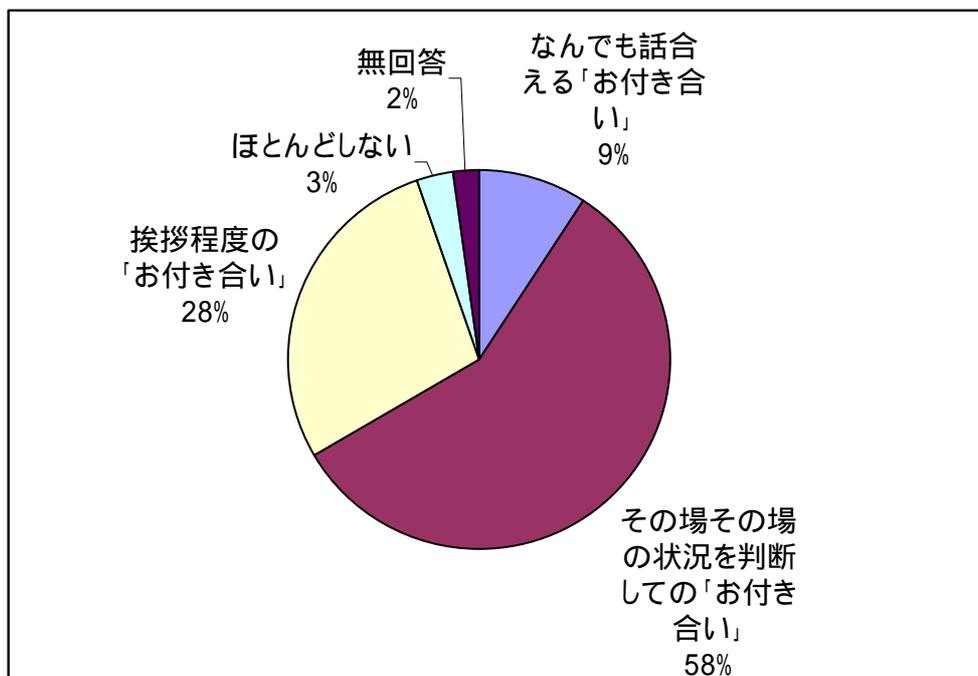
(7) 現在住まわれている場所の生活期間は、何年ぐらいになりますか。

1. 1年未満	7
2. 1～3年未満	8
3. 3～10年未満	50
4. 10～20年未満	211
5. 20～50年未満	422
6. 50年以上	41
無回答	19



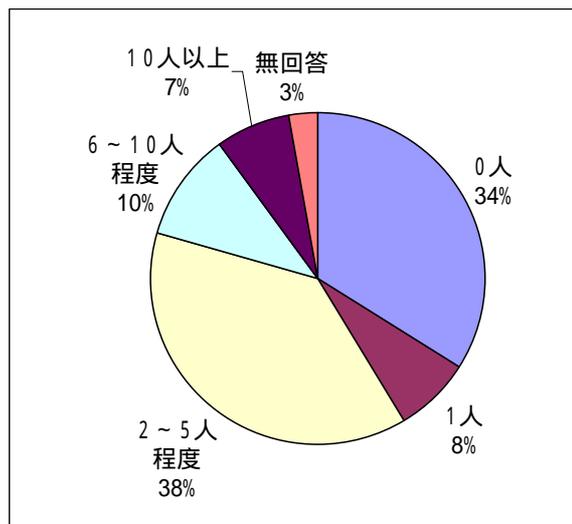
問2. あなたは、ふだんの生活で隣近所または地域社会の中でどのような「お付き合い」に心がけておられますか。

1. 何でも話し合える「お付き合い」	70
2. その時その場の状況を判断しての「お付き合い」	435
3. 挨拶程度の「お付き合い」	213
4. ほとんどしない	24
無回答	16



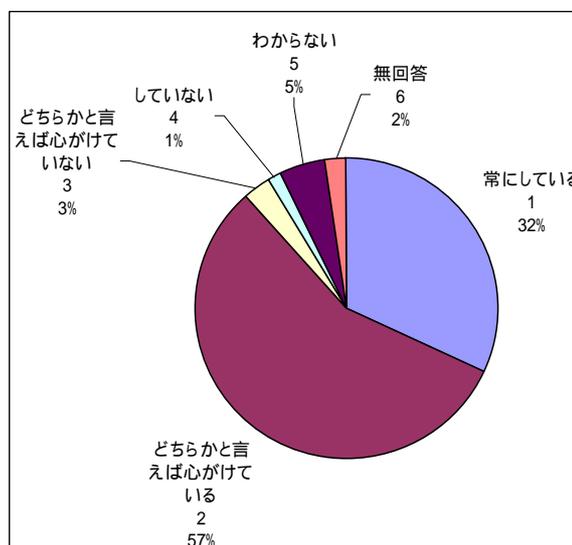
問3．あなたは普段の生活の中で隣近所または地域社会の中で親しく何でも言い合える人が何人いますか。

1．0人-----	257
2．1人-----	57
3．2～5人程度-----	289
4．6～10人程度-----	79
5．10人以上-----	55
無回答-----	21



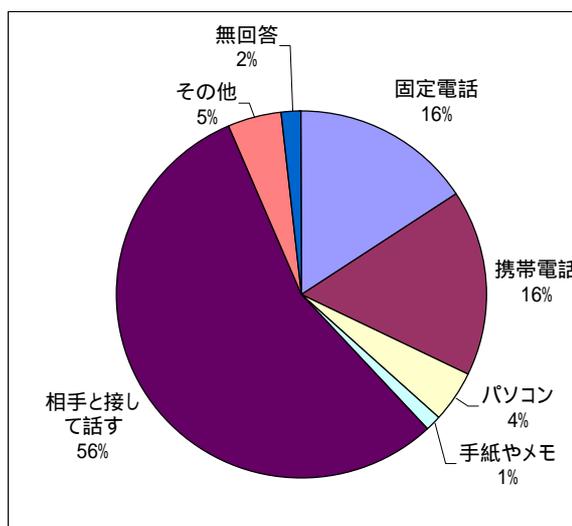
問4．あなたは、日常生活の中で誰とでも真心をこめ、誠意をもった「ありがとう」の気持ちで相手と接していますか。

1．常にしている-----	243
2．どちらかと言えば、心がけている----	427
3．どちらかと言えば、心がけていない--	23
4．していない-----	11
5．わからない-----	38
無回答-----	16



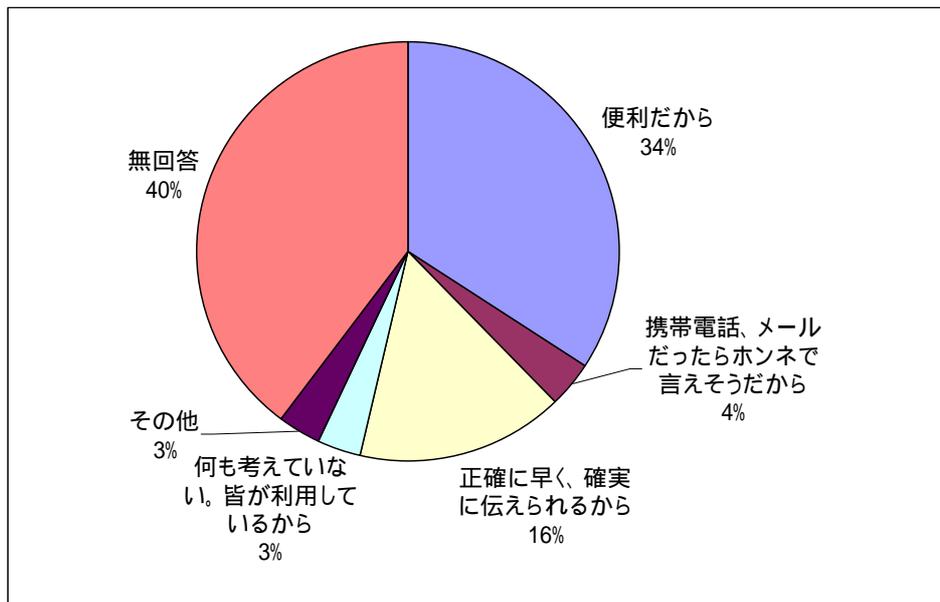
問5．あなたが人と人とのつながりをもつ方法として一番多く使われていると思われるものは何でしょうか。

1．固定電話-----	122
2．携帯電話-----	126
3．パソコン-----	34
4．手紙やメモ-----	10
5．相手と接して話す-----	428
6．その他-----	37
無回答-----	13



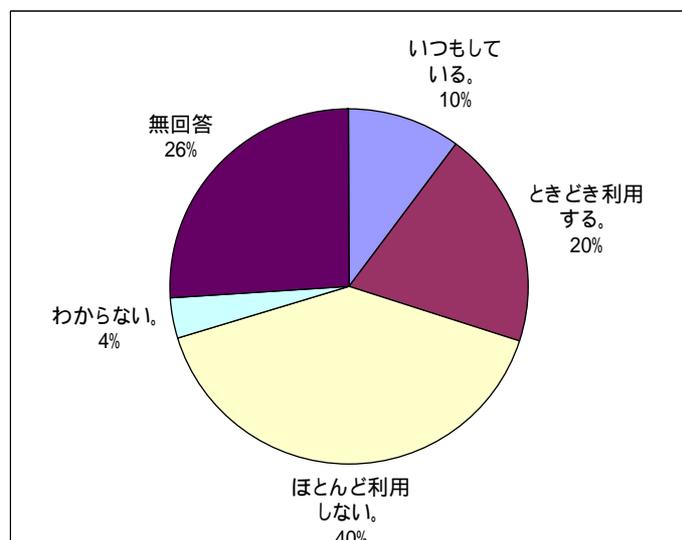
問6. 「問5の 1. 2. 3. 」に回答された方にお伺い致します。それでは、相手に伝える為に「固定電話や携帯電話並びにパソコン等」を利用している理由はなんでしょうか。

1. 便利だから-----	165
2. 携帯電話、メールだったら、ホンネで言えそうだから-----	17
3. 正確に早く、確実に伝えられるから-----	77
4. 何も考えていない。皆が利用しているから-----	16
5. その他-----	15
無回答-----	192



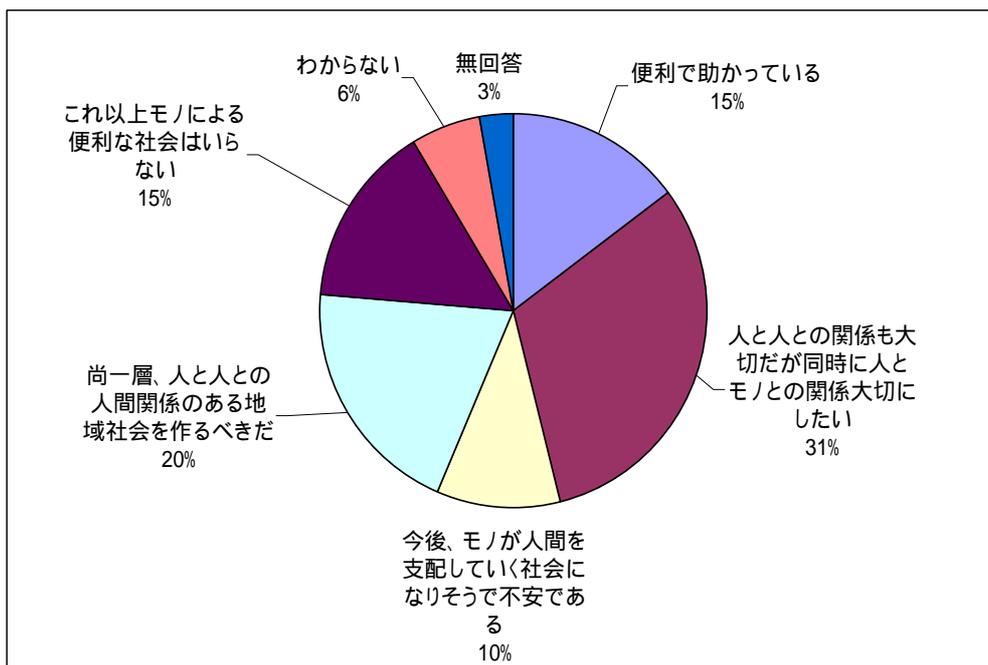
問7. 「携帯電話並びにパソコン等」をご使用の方にお伺い致します。あなたは、家庭内で家族に「携帯電話並びにメール等」を利用して「話したり・連絡したり」したことがありますか。(例えば家庭内の1Fと2Fで親子が携帯電話を利用してコミュニケーションしているとか。)

1. いつもしている-----	56
2. ときどき利用する-----	107
3. ほとんど利用しない-----	218
4. わからない-----	20
無回答-----	141



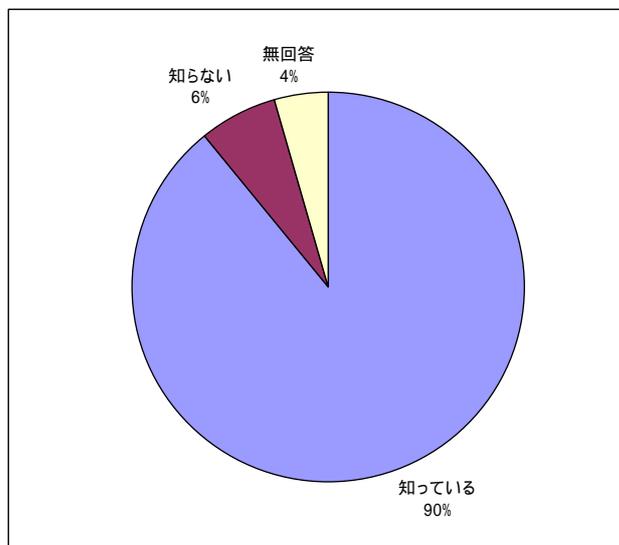
問8．私達の生活には、人と人との間に生活を便利にしてくれるモノ（機器の数々、食べ物、生活用品等）があふれています。あなたは、このことをどのように考えますか。

1．便利で大変助かっている-----	111
2．人と人との人間関係も大切だが同時に人と「モノ」との関係も大切にしたい-----	240
3．今後「モノ」が人間を支配していく社会になりそうで不安である-----	78
4．尚一層、人と人との人間関係のある地域社会をつくるべきだ-----	152
5．これ以上「モノ」による便利な社会はいらない。-----	113
6．わからない-----	44
無回答-----	22



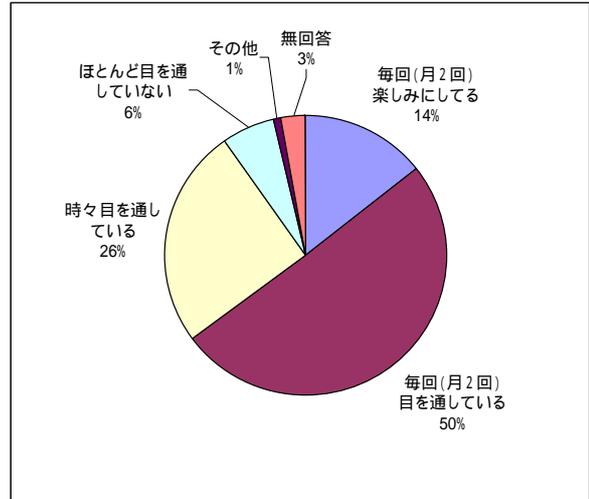
問9．あなたは、佐倉市発行の「こうほう佐倉」があることを知っていますか。

1．知っている-----	676
2．知らない-----	48
無回答-----	34



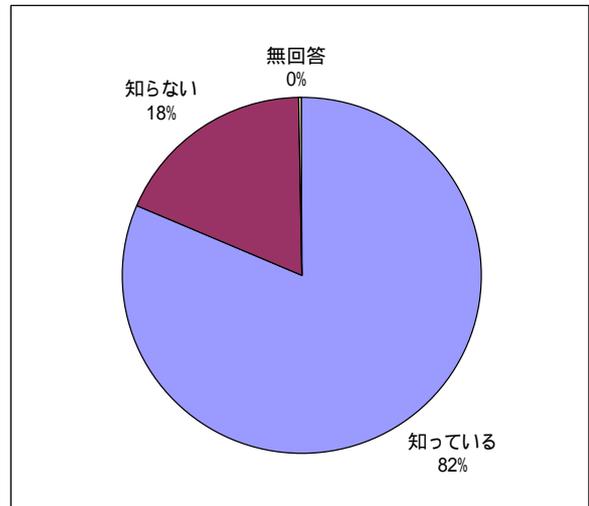
問10.「問9.の知っている。」に回答された方にお伺い致します。あなたは、どのように活用していますか。

1. 毎回(月2回)楽しみにしている	105
2. 毎回(月2回)目を通している	366
3. 時々目を通している	186
4. ほとんど目を通していない	45
5. その他	5
無回答	21



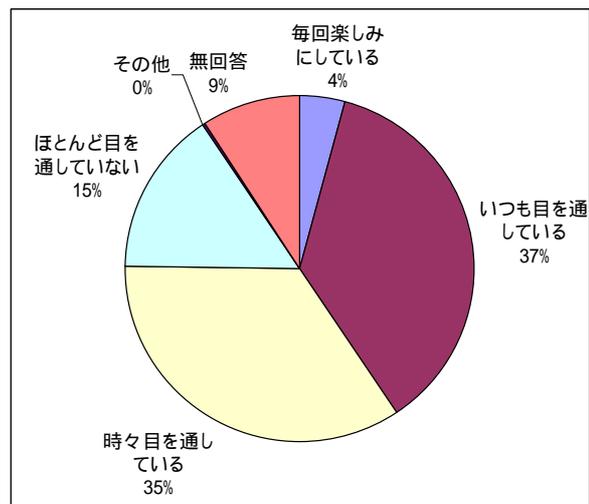
問11. あなたは、佐倉市社会福祉協議会発行の「社協さくら」があることを知っていますか。

1. 知っている	615
2. 知らない	137
無回答	3



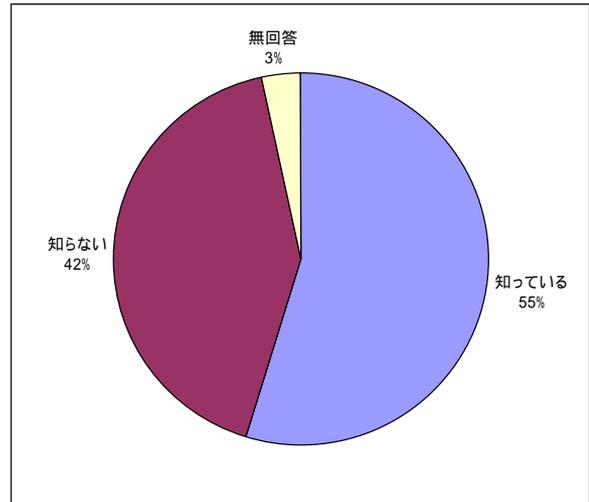
問12.「問11.の知っている」に回答された方にお伺い致します。あなたは、どのように活用していますか。

1. 毎回 楽しみにしている	28
2. 毎回 目を通している	248
3. 時々目を通している	238
4. ほとんど目を通していない	104
5. その他	2
無回答	62



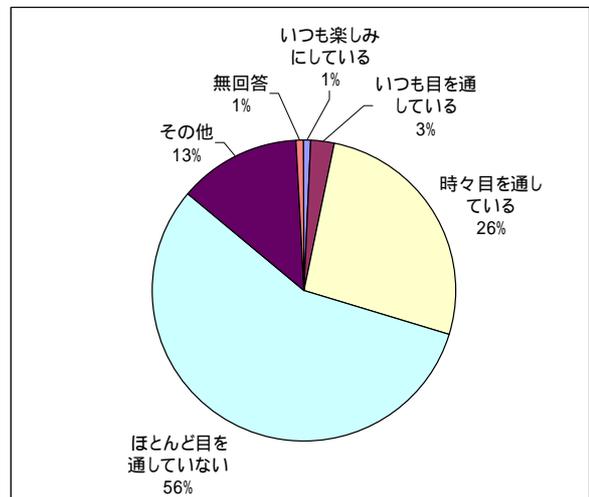
問13. あなたは、インターネットによる「佐倉市のホームページ」があることを知っていますか。

1. 知っている-----	415
2. 知らない-----	317
無回答-----	26



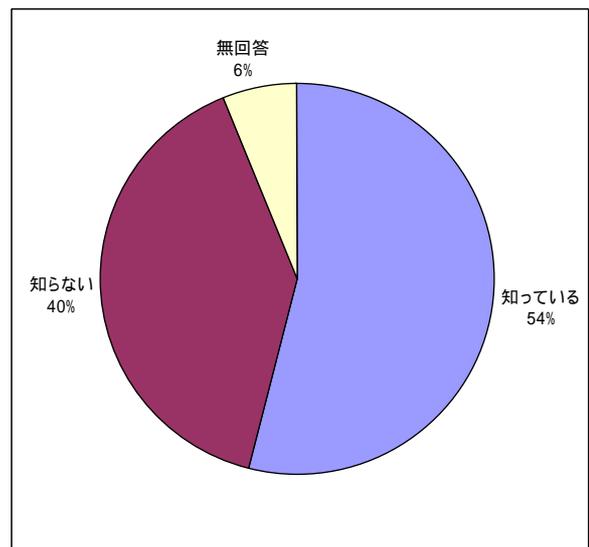
問14. 「問13.の知っている」に回答された方にお伺い致します。あなたは、どのように活用していますか。

1. いつも 楽しみにしている-----	3
2. いつも 目を通してしている-----	11
3. 時々目を通してしている-----	109
4. ほとんど目を通していない-----	234
5. その他-----	55
無回答-----	3



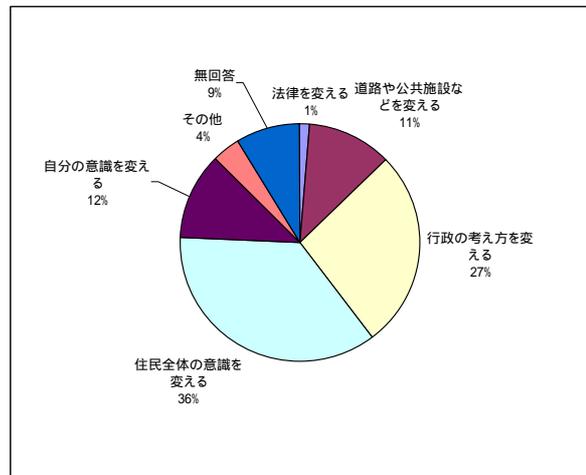
問15. あなたは、『社会福祉協議会』をご存知ですか。

1. 知っている-----	408
2. 知らない-----	304
無回答-----	46



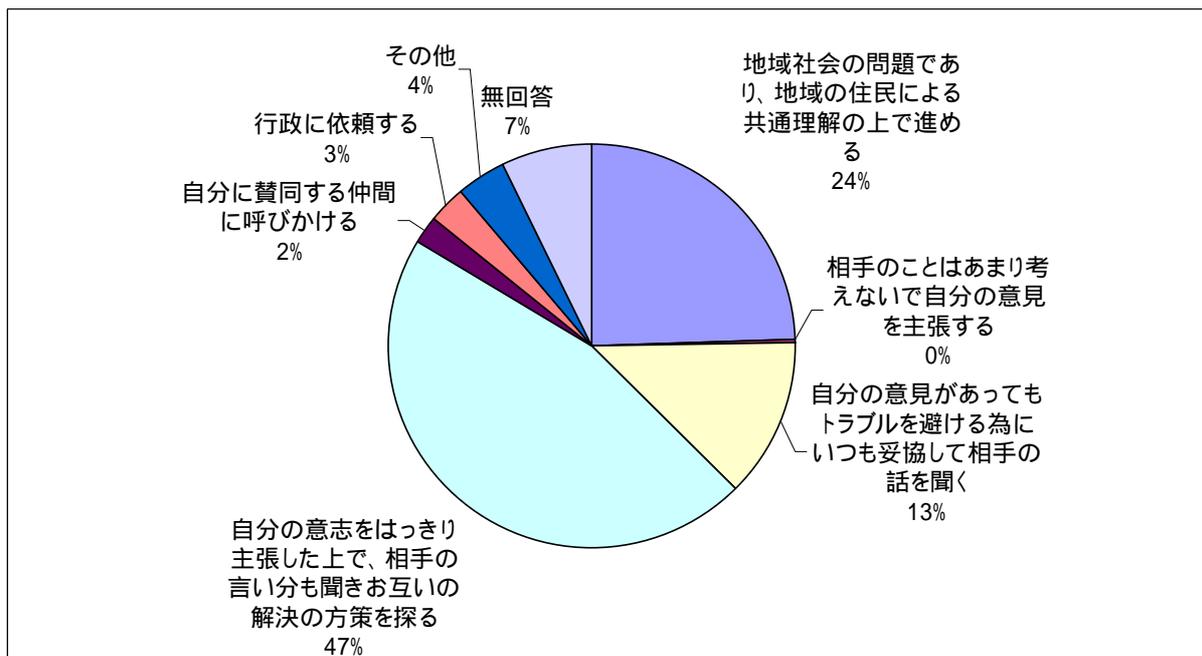
問16. あなたは、住みやすいまちをつくるには、どのようなことから始める必要があると思いますか。

- 1. 法律を変える----- 11
- 2. 道路や公共施設などを変える----- 86
- 3. 行政の考え方をを変える-----204
- 4. 住民全体の意識を変える-----272
- 5. 自分の意識を変える----- 90
- 6. その他----- 29
- 無回答----- 66



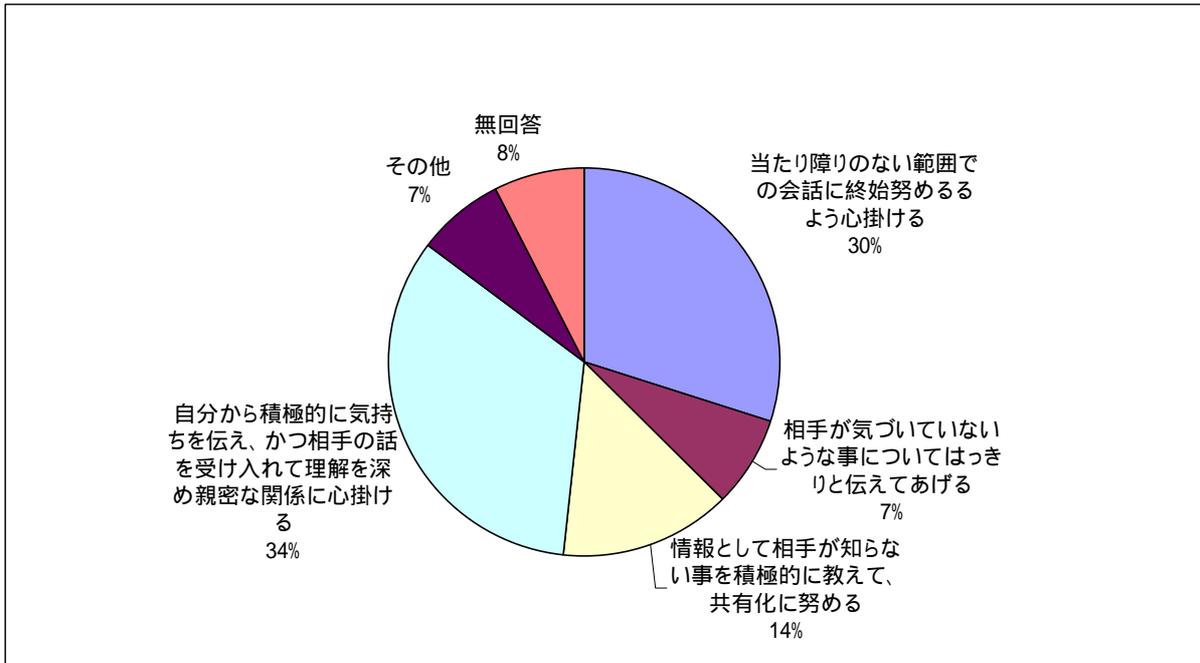
問17. 地域社会の中で生活上、相手と意見が食い違った時に、どのように解決しようと努力していますか。

- 1. 地域社会の問題であり、地域の住民による共通理解の上で進める-----185
- 2. 相手の事はあまり考えないで自分の意見を主張する----- 2
- 3. 自分の意見があってもトラブルを避けるために、いつも妥協して相手の話を聞くように心掛けている----- 98
- 4. 自分の意見をはっきり主張した上で、相手の言い分もしっかり聞いてお互い解決の方策を探る-----348
- 5. 自分に賛同する仲間に協力を呼び掛ける----- 17
- 6. 行政に依頼する----- 24
- 7. その他----- 30
- 無回答----- 54



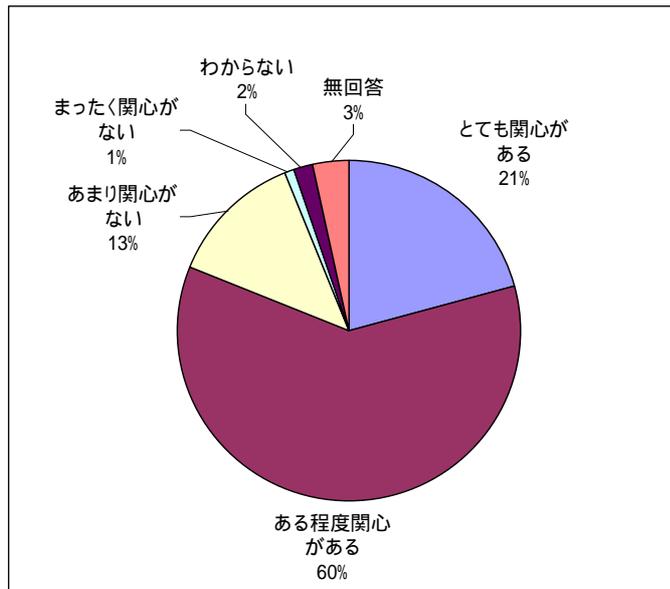
問18. 人と人がかかわる時の大切なポイントは、何だと思いますか。

- 1. 当たり障りのない範囲での会話に終始努めるように心掛ける-----228
- 2. 相手が気づいていないような事についてはっきりと伝えてあげる----- 56
- 3. 情報として相手が知らない事を積極的に教えて、共有化に努める-----108
- 4. 自分から積極的に気持ちを伝え、かつ相手の話を受け入れて理解を深め、親密な関係に心掛ける-----255
- 5. その他----- 54 無回答----- 57



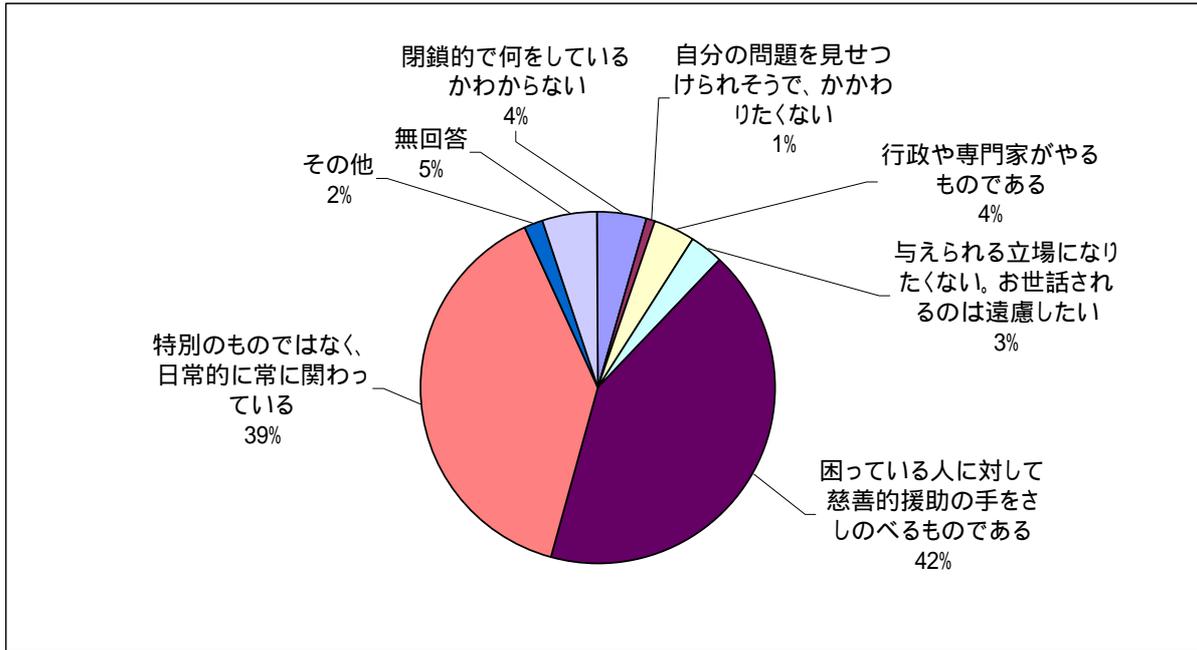
問19. あなたは、「福祉」について関心がありますか。

- 1. とても関心がある-----158
- 2. ある程度関心がある-----456
- 3. あまり関心がない----- 98
- 4. まったく関心がない----- 6
- 5. わからない----- 15
- 無回答----- 25



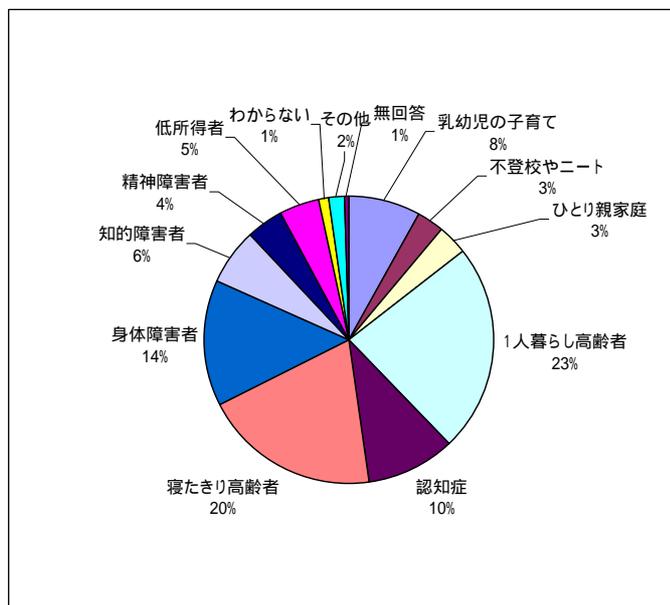
問20. あなたは、「福祉」という言葉にどんなイメージを抱いていますか。

- 1. 閉鎖的で何をしているかわからない----- 34
- 2. 自分の問題を見せ付けられそうで、かかわりたくない----- 6
- 3. 行政や専門家がやるものである----- 29
- 4. 与えられる立場になりたくない、お世話されるのは遠慮したい----- 23
- 5. 困っている人に対して慈善的援助の手をさしのべるものである-----318
- 6. 特別のものではなく、日常生活に常に関わっている-----297
- 7. その他----- 13 無回答----- 38



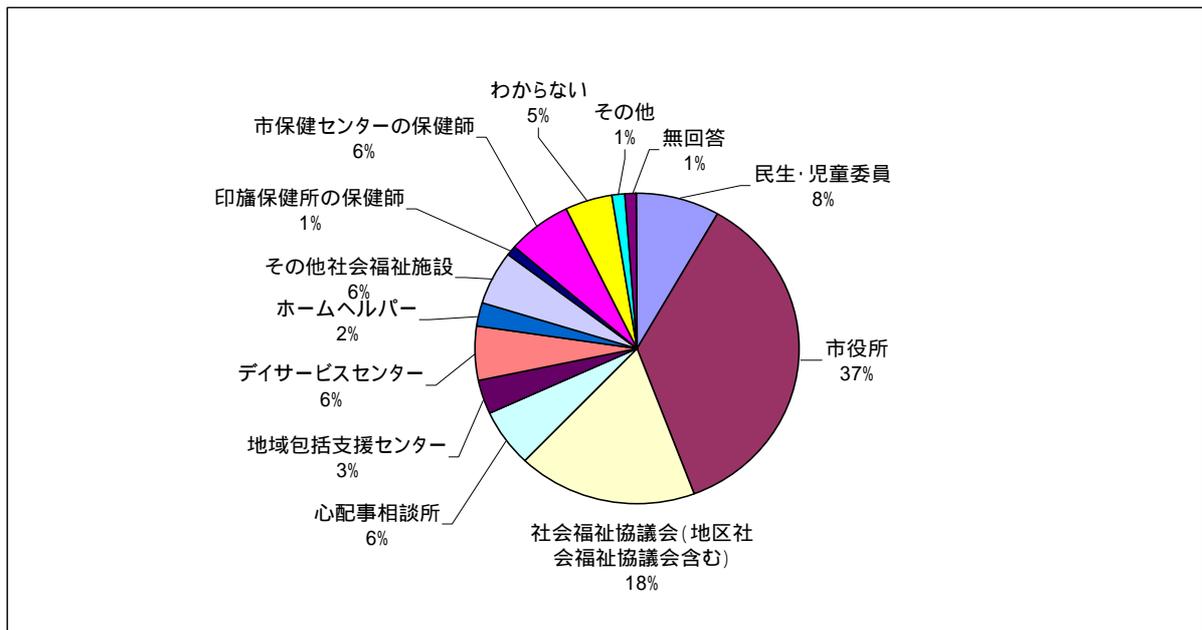
問21. あなたは、今までの暮らしの中で、どのような人に社会福祉サービスが必要だと思えますか。当てはまるものを3つまで 印をつけてください。

- 1. 乳幼児の子育て-----171
- 2. 不登校やニート----- 63
- 3. ひとり親家庭----- 72
- 4. 一人暮らし高齢者-----496
- 5. 認知症-----213
- 6. 寝たきり高齢者-----423
- 7. 身体障がい者-----303
- 8. 知的障がい者-----136
- 9. 精神障がい者----- 86
- 10. 低所得者----- 97
- 11. わからない----- 20
- 12. その他----- 35
- 無回答----- 14



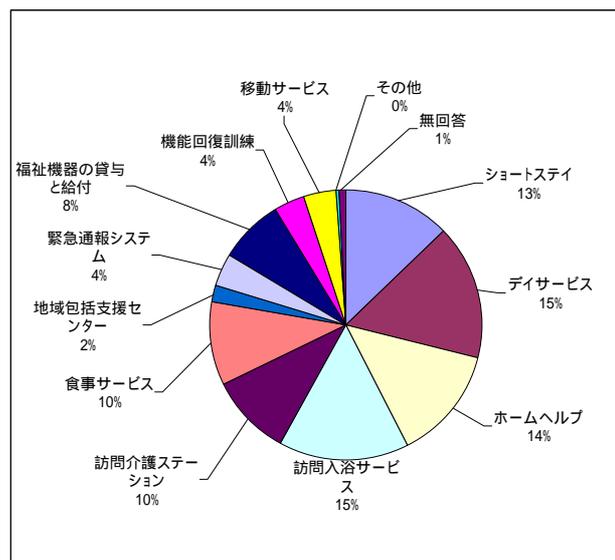
問22. 保健・福祉・介護サービスが必要になったとき、あなたはどこに相談しにいきますか。当てはまるものを3つまで 印をつけて下さい。

- | | | | |
|------------------------------|-----|--------------------|-----|
| 1. 民生・児童委員----- | 132 | 2. 市役所----- | 576 |
| 3. 社会福祉協議会（地区社会福祉協議会含む）----- | 288 | | |
| 4. 心配ごと相談所----- | 98 | 5. 地域包括支援センター----- | 56 |
| 6. デイサービスセンター----- | 89 | 7. ホームヘルパー----- | 40 |
| 8. その他社会福祉施設----- | 91 | 9. 印旛保健所の保健師----- | 20 |
| 10. 市保健センターの保健師----- | 100 | 11. わからない----- | 75 |
| 12. その他----- | 24 | 無回答----- | 18 |



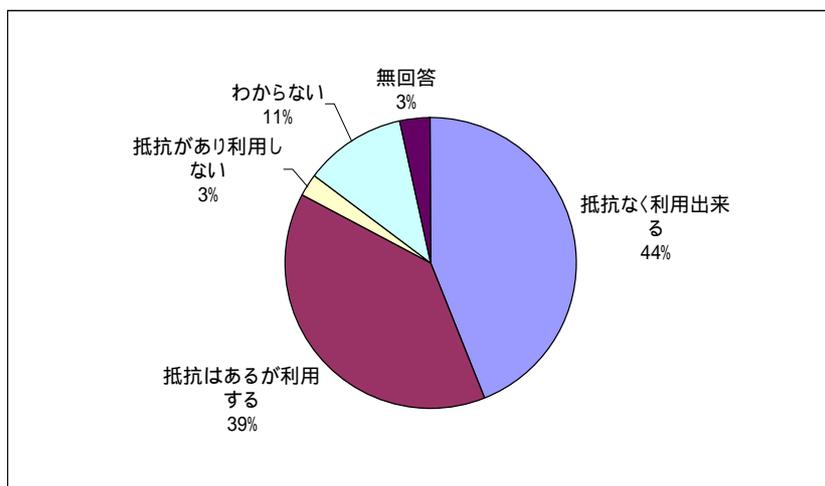
問23. あなたは、下記にかかげる在宅による保健・福祉・介護サービスを知っていますか。次の中から知っているものを全て選んで 印をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----|
| 1. ショートステイ----- | 468 |
| 2. デイサービス----- | 602 |
| 3. ホームヘルプ----- | 501 |
| 4. 訪問入浴サービス----- | 572 |
| 5. 訪問看護ステーション----- | 363 |
| 6. 食事サービス----- | 362 |
| 7. 地域包括支援センター----- | 74 |
| 8. 緊急通報システム----- | 148 |
| 9. 福祉機器の貸与と給付----- | 284 |
| 10. 機能回復訓練----- | 133 |
| 11. 移動サービス----- | 145 |
| 12. その他----- | 14 |
| 13. 無回答----- | 27 |



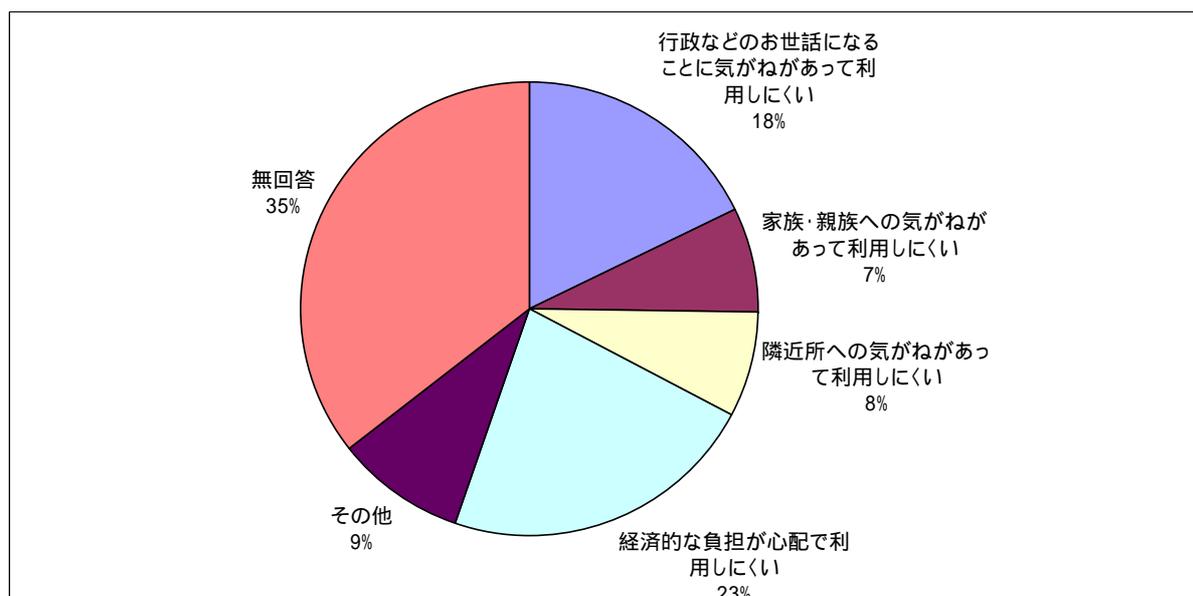
問24．あなた自身又はあなたの家族が、保健・福祉・介護サービスを必要としたとき「問23」にあるようなサービスを、抵抗なく利用することができますか。

- 1．抵抗なく利用できる-----332 2．抵抗はあるが利用する-----296
 3．抵抗があり利用しない----- 19 4．わからない----- 86
 無回答----- 25



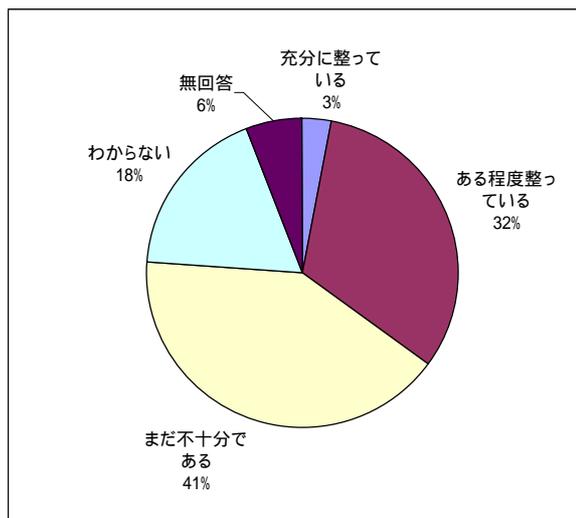
問25．「問24」で、「2.抵抗はあるが利用する。」「3.抵抗があり利用しない。」と答えた方にお伺いします。どのような抵抗を感じますか。

- 1．行政などのお世話になることに気がねがあって利用しにくい----- 87
 2．家族・親族への気がねがあって利用しにくい----- 36
 3．隣近所への気がねがあって利用しにくい----- 37
 4．経済的な負担が心配で利用しにくい-----110
 5．その他----- 44 無回答-----174



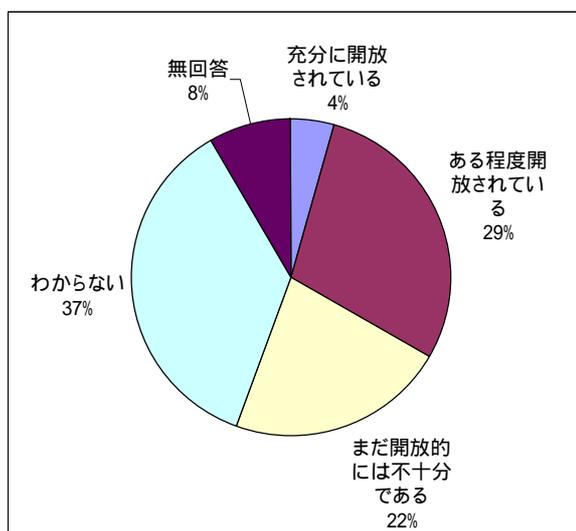
問26．子どもが安心して、のびのびと遊べる場所について、あなたの考えに近いものを一つだけ選んで 印をつけてください。

- 1．十分に整っている----- 24
- 2．ある程度整っている-----242
- 3．まだ不十分である-----311
- 4．わからない-----137
- 無回答----- 44



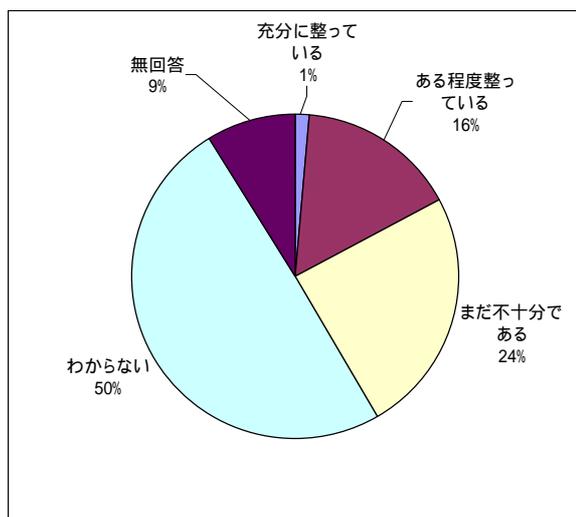
問27．保育所や幼稚園、小・中学校などの保育・教育施設の地域への開放〔有効活用〕について、あなたの考えに近いものを一つだけ選んで 印をつけてください。

- 1．十分に開放されている----- 34
- 2．ある程度開放されている-----218
- 3．まだ開放的には不十分である-----170
- 4．わからない-----273
- 無回答----- 63



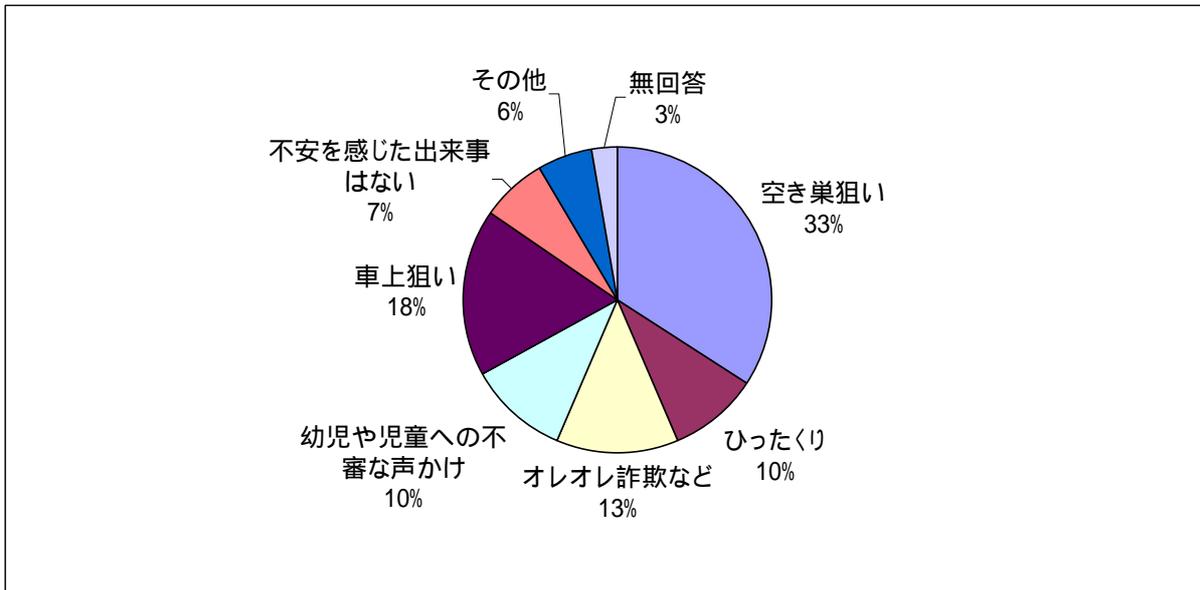
問28．子どもを持つ親同士の交流や学習する機会や場所を確保したり、子育てグループを育成することについて、あなたの考えに近いものを一つだけ選んで 印をつけてください。

- 1．十分に整っている----- 10
- 2．ある程度整っている-----121
- 3．まだ不十分である-----184
- 4．わからない-----375
- 無回答-----68



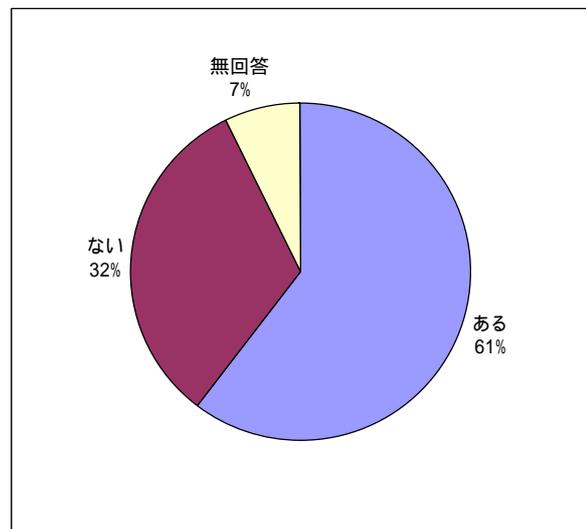
問29．あなたは、お住まいの地域で、最近（2年ぐらい）不安を感じた出来事がありましたか。次の中で当てはまるものをいくつでも選んでください。

- 1．空き巣狙い-----455
- 2．ひったくり-----127
- 3．オレオレ詐欺など-----171
- 4．幼児や児童への不審な声かけ-----140
- 5．車上狙い-----238
- 6．不安を感じた出来事はない----- 93
- 7．その他----- 74
- 無回答----- 38



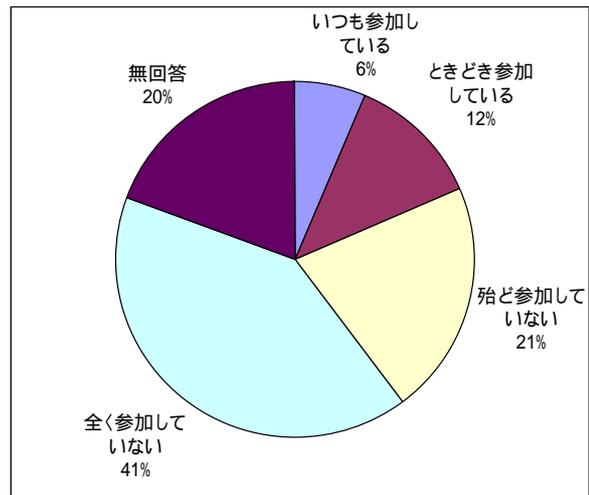
問30．あなたのお住まいの地域で、住民が協力して行なっている防犯活動などがありますか。

- 1．ある-----457
- 2．ない-----246
- 無回答----- 55



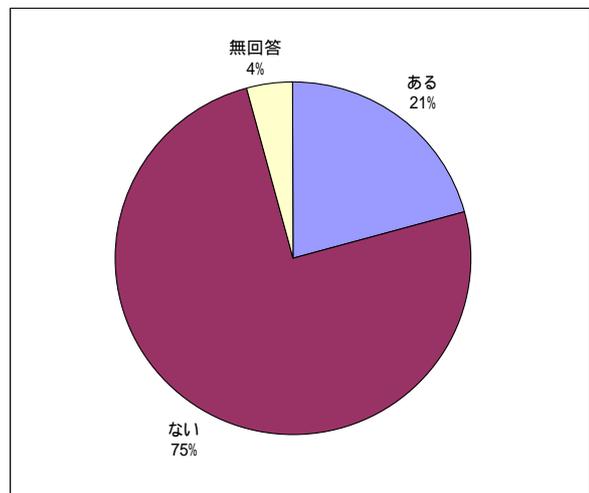
問3 1 .「問 30.」で「1.ある」と答えたかたにお伺いいたします。あなたは、現在、地域の住民が協力して行なっている防犯活動などに参加していますか。次の中から1つ選んで該当する番号を で囲んでください。

- 1 .いつも参加している----- 37
- 2 .ときどき参加している----- 70
- 3 .殆ど参加していない-----123
- 4 .全く参加していない-----235
- 無回答-----113



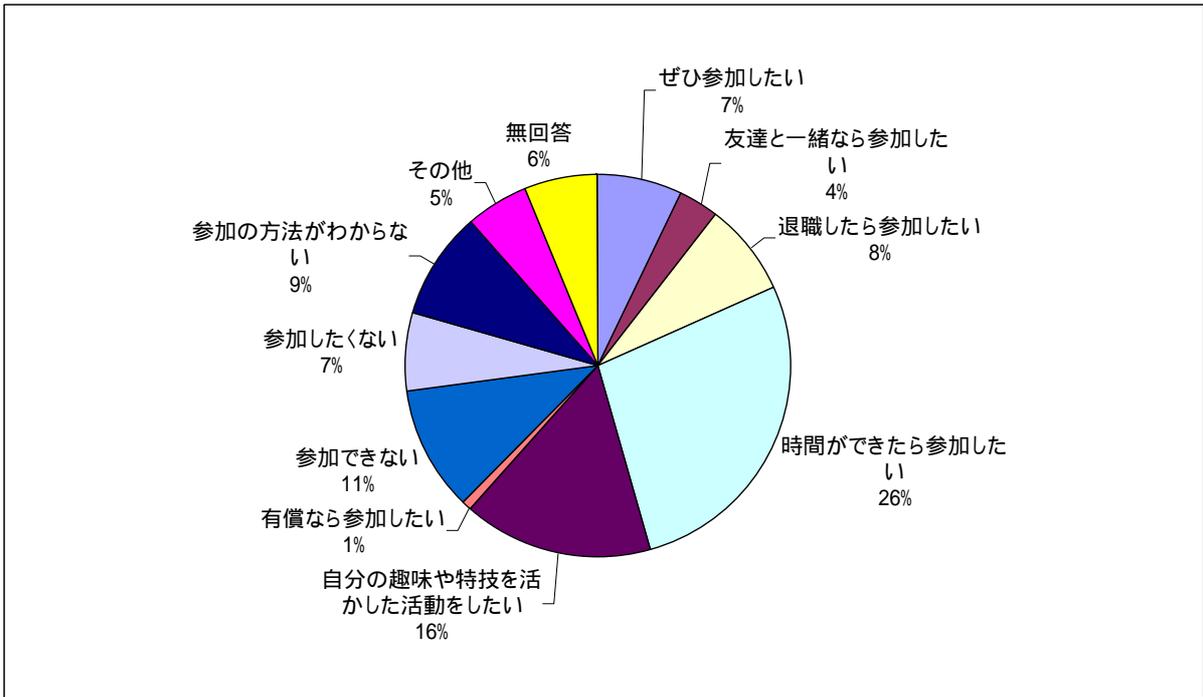
問3 2 .あなたは、過去5年以内にボランティア活動（募金への協力は除く）に参加したことがありますか。

- 1 .ある----- 157
- 2 .ない----- 570
- 無回答----- 31



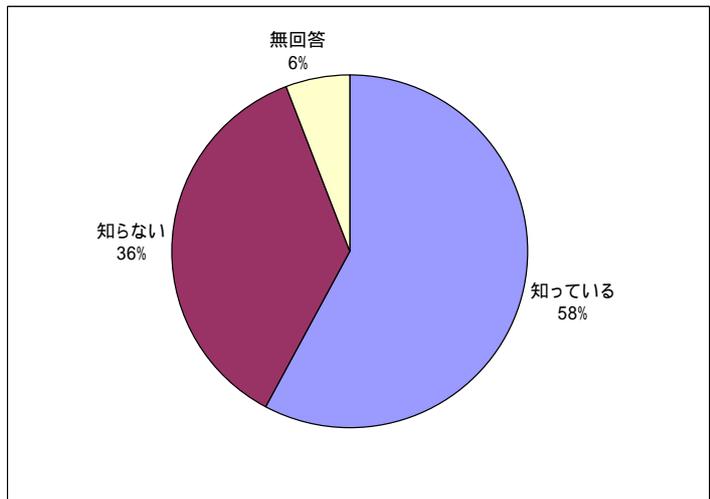
問33. あなたは、ボランティア活動に参加したいと思いますか。

1. ぜひ参加したい-----	54	2. 友達と一緒に参加したい-----	27
3. 退職したら参加したい-----	57	4. 時間ができたら参加したい-----	208
5. 自分の趣味や特技を活かした参加をしたい-----	120		
6. 有償なら参加したい-----	6	7. 参加できない-----	80
8. 参加したくない-----	50	9. 参加の方法がわからない-----	70
10. その他-----	40	無回答-----	46



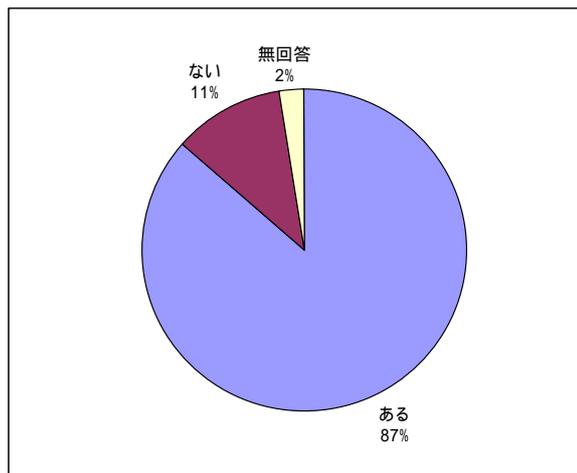
問34. あなたは、全市民が力をあわせて、安心して住み続けることができる理想のまちづくりとして、佐倉市に「佐倉市市民憲章」があることを知っていますか。

1. 知っている-----	437
2. 知らない-----	276
無回答-----	45



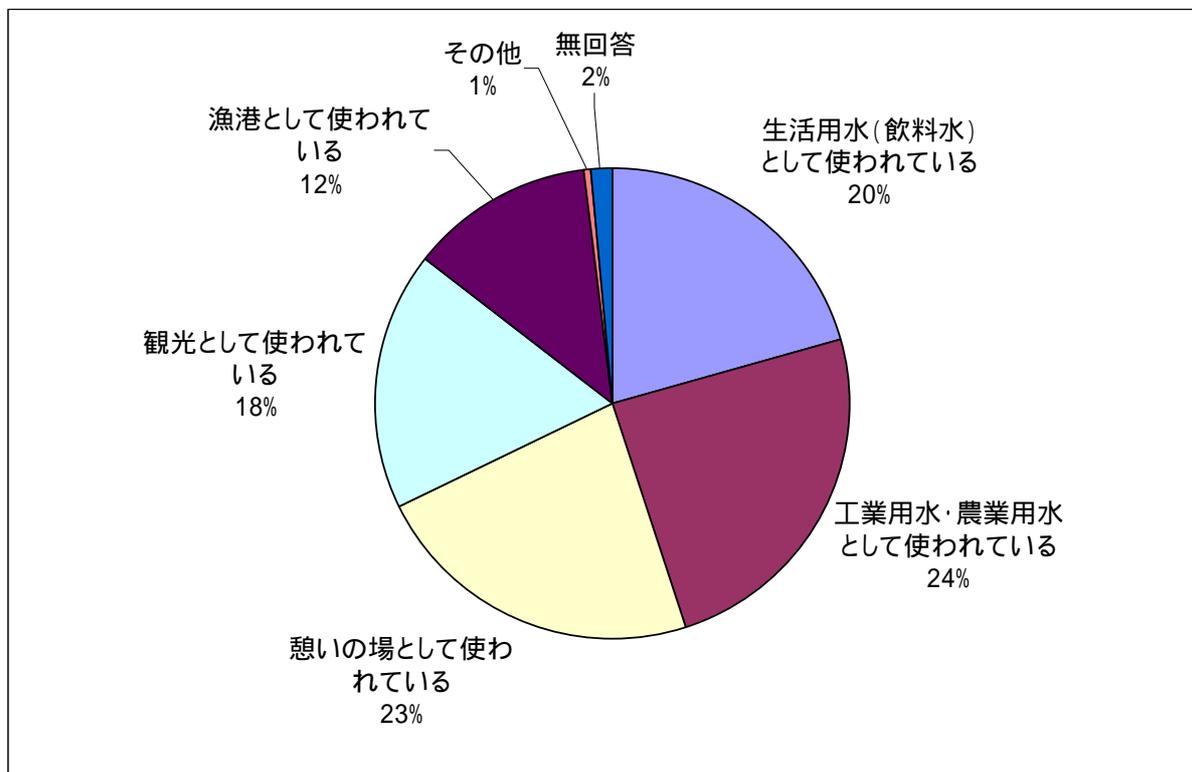
問35．あなたは、佐倉の自然のなかで、「佐倉市市民憲章」で謳われている印旛沼に行ったことがありますか。

- 1．ある-----655
- 2．ない----- 85
- 無回答----- 18



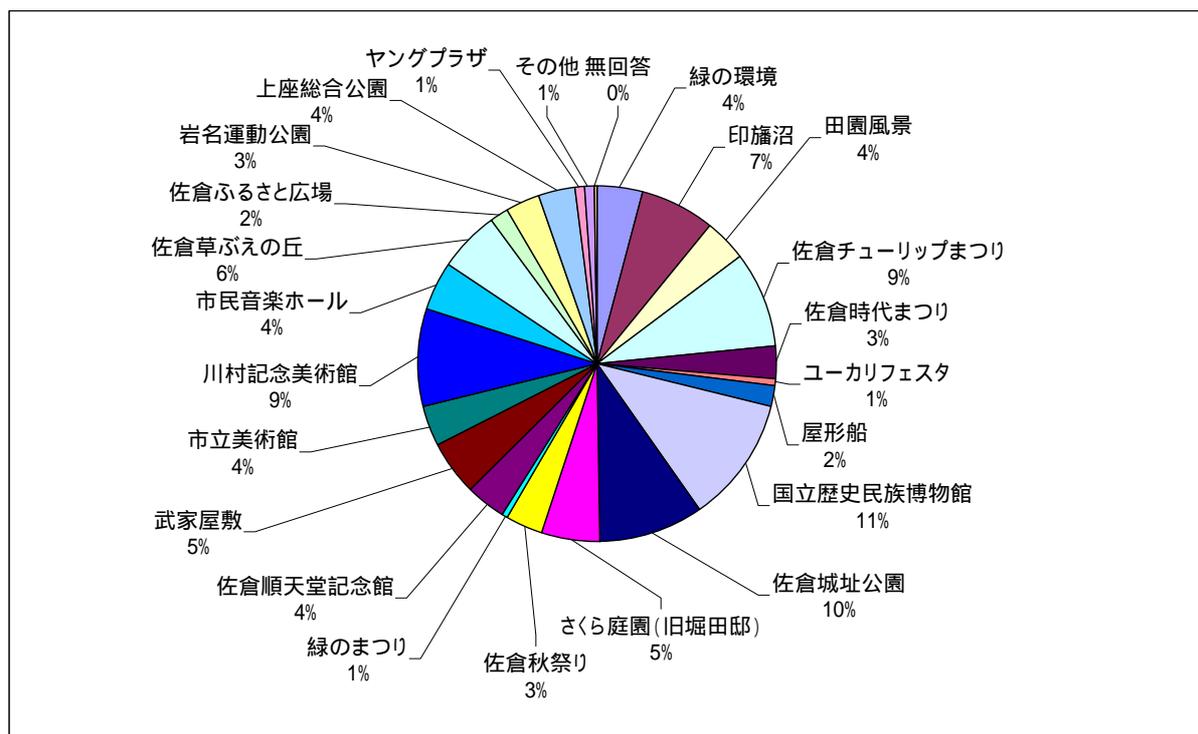
問36．あなたは、印旛沼が私たちの生活とどのように関係していると思いますか。次の中から該当すると思われる番号をすべてで囲んでください。

- 1．生活用水（飲用水）として使われている-----406
- 2．工業用水・農業用水として使われている-----486
- 3．憩いの場として使われている-----450
- 4．観光として使われている-----356
- 5．漁業として使われている-----245
- 6．その他----- 11
- 無回答----- 30



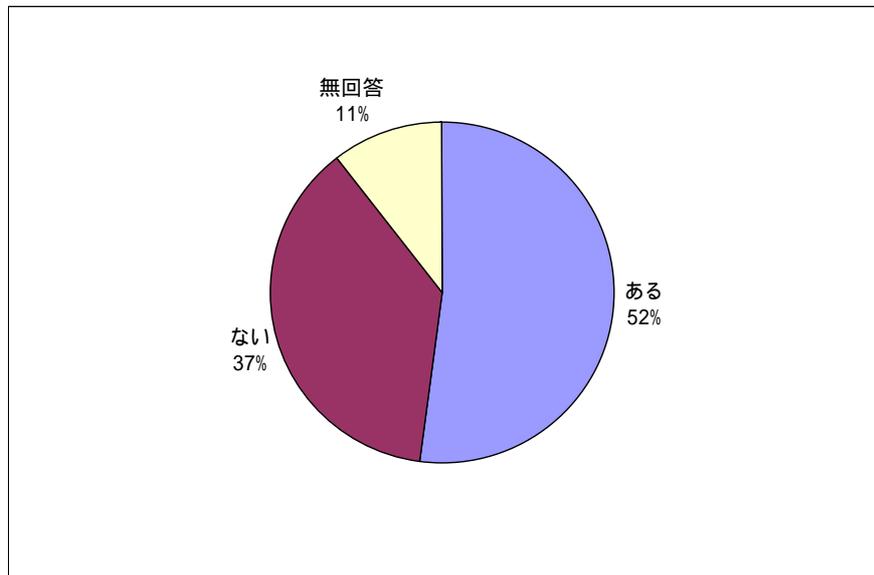
問37. 佐倉市市民憲章で歴史のまちと謳っていますが、私達の住んでいる佐倉の「イトコ」を探し、佐倉で自分の好きな場所や友達に紹介したいと思う場所をあげてください。次の中から該当すると思われる番号をすべてで囲んでください。

1. 緑の環境-----226	2. 印旛沼-----349
3. 田園風景-----211	4. 佐倉チューリップまつり-----457
5. 佐倉時代まつり-----148	6. ユーカリフェスタ----- 43
7. 屋形船----- 92	8. 国立歴史民俗博物館-----601
9. 佐倉城址公園-----514	10. さくら庭園(旧堀田邸)-----271
11. 佐倉秋祭り-----174	12. 緑のまつり----- 33
13. 佐倉順天堂記念館-----191	14. 武家屋敷-----266
15. 市立美術館-----197	16. 川村記念美術館-----469
17. 市民音楽ホール-----226	18. 佐倉草ぶえの丘-----302
19. 佐倉ふるさと広場----- 89	20. 岩名運動公園-----154
21. 上座総合公園-----189	22. ヤングプラザ----- 41
23. その他----- 43	無回答----- 13



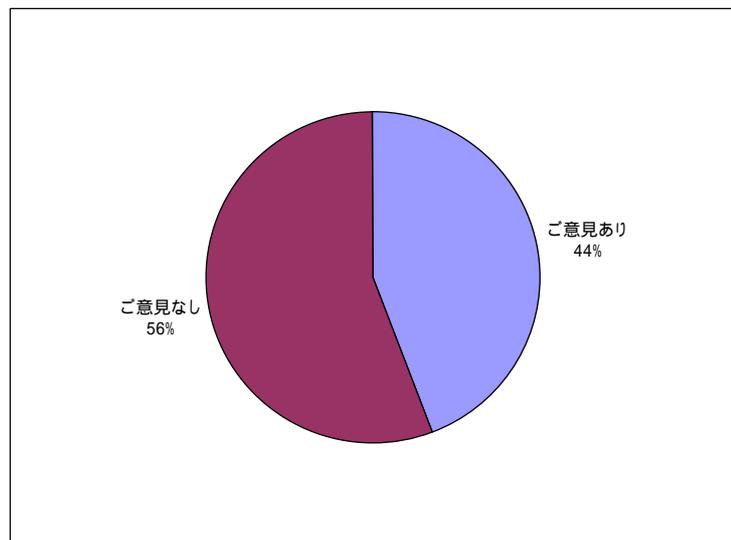
問38．あなたが歩いて行ける身近な場所で、他の人に紹介できる「イトコ」がありますか。問37
でご紹介した場所も含めてご検討下さい。

- 1．ある-----394
- 2．ない-----283
- 無回答----- 81



問39．ご意見やご要望について

- 1．ご意見あり-----334
- 2．ご意見なし-----423



資料 16

文献・資料収集リスト

横須賀市（神奈川県）社協地域福祉活動計画
鶴岡市（山形県）地域福祉活動計画
鶴岡市（山形県）地域福祉活動計画
千葉県内社協地域福祉活動計画 栄町（H15.3）浦安市（H16.3）大網白里町（H7.3）千葉市（H12.3） 野田市（H12.3）成東町（H13.3）白井市（H13.4）習志野市（H17.3） 柏市中間報告（H17.3）柏市完全版（H18.3）市原市（H18.3）
社会福祉協議会における福祉教育推進検討委員会報告書（H17.11）
住民福祉懇談会報告書（H14～H17）
佐倉市高齢者保健・福祉・介護計画見直しのためのアンケート調査報告書 （H17.8）
佐倉市市民意識調査報告書（H17.3）
佐倉市次世代育成支援行動計画ニーズ調査報告書（H16.3）
佐倉市健康増進推進計画 健康さくら 21（H16.3）
第2期佐倉市高齢者保健・福祉・介護計画（H15.3）
佐倉市障害者計画 自立支援さくらプラン 改訂版（H14.3）
佐倉市福祉のまちづくり計画（H13.3）
地域子育て支援センター事業における相談内容および件数（H16）
平成17年度家庭児童相談実績（H17.4～H18.1）
児童虐待防止に関する関係者アンケート結果（H16.9～H16.11）
佐倉市生涯学習推進計画（H11.3）
警察の福祉課題としてまとめたもの（警察署長あて依頼）
消防の福祉課題としてまとめたもの（消防庁あて依頼）
第三次千葉県障害者計画 印旛地区タウンミーティング報告書（H16.4）
民生委員・児童委員へのアンケート

資料 17

タウンミーティング開催案内チラシ

みんなで語り合いましょう！

「誰もが安心して、佐倉で暮らしていくには…」について

タウンミーティング

佐倉市では、皆様から頂いたご意見に基づいて《行政が市民の参加を得て策定する地域福祉計画》と《社会福祉協議会が市民に呼びかけて策定する地域福祉活動計画》の策定作業を進めております。

そこで佐倉市内の4箇所において、この両計画について下記のとおりタウンミーティングを開催いたします。佐倉市の実情に応じた地域福祉のあり方や計画の内容等について皆さまからご意見をお伺いしたいと思います。皆さまふるってご参加下さい。

第1回 10月29日(日) 和田ふるさと館
第2回 11月 5日(日) 中央公民館
第3回 11月11日(土) 志津コミュニティセンター
第4回 11月12日(日) 間野台小学校

■時 間：全ての会場で午後1時～午後4時30分(開場：午後0時30分)
◇内 容：両計画骨子案の説明・シンポジウム・参加者との意見交換他
☆コーディネーター 松山 毅(順天堂大学講師)
☆パネリスト
○渡貫 博孝(佐倉市長)
○谷田部 満(佐倉市社会福祉協議会会長)
○恵下 均(佐倉市地域福祉計画策定懇話会副会長)
○徳嵩 陽子(佐倉市地域福祉活動計画策定委員会委員長)

※上記の方以外に各会場地区在住の方にご登壇いただく予定です。
◇参加費：無料
◇申込み：事前申込み不要(保育等をご希望の場合は事前にご連絡下さい)
◇その他：手話通訳・要約筆記、保育・車イスの用意有り

<主催>

佐倉市・佐倉市社会福祉協議会
地域福祉計画及び地域福祉活動計画合同タウンミーティング実行委員会

<お問い合わせ先>

佐倉市社会福祉課 担当者 石井 厚 TEL043-484-6135
佐倉市社会福祉協議会 担当者 貝沼憲男 TEL043-484-6197

資料18

タウンミーティング実施状況

タウンミーティングを開催するにあたり、平成18年9月13日に4つの会場ごとの実行委員会を立ち上げました。

各実行委員会は、佐倉市地域福祉計画の市民委員、佐倉市地域福祉活動計画の市民委員、地区社会福祉協議会の福祉委員、佐倉市職員及び社会福祉協議会職員、計28名から46名で組織しました。

タウンミーティング実行委員長は佐倉市地域福祉計画の市民委員、副委員長は佐倉市地域福祉活動計画の市民委員、事務局長は佐倉市職員が就任し、事前準備から当日の運営・後片付けに至るまで、官民協働によるタウンミーティングでした。

日 時 平成18年10月29日(日) 13:00から16:40
場 所 和田ふるさと館
参加者 133人(内スタッフ52人)

日 時 平成18年11月5日(日) 13:00から16:40
場 所 中央公民館
参加者 171人(内スタッフ49人)

日 時 平成18年11月11日(土) 13:00から16:40
場 所 志津コミュニティセンター
参加者 198人(内スタッフ47人)

日 時 平成18年11月12日(日) 13:00から16:50
場 所 間野台小学校
参加者 205人(内スタッフ46人)

参加者4会場合計 延べ707人(内スタッフ 延べ194人)



タウンミーティングの様子